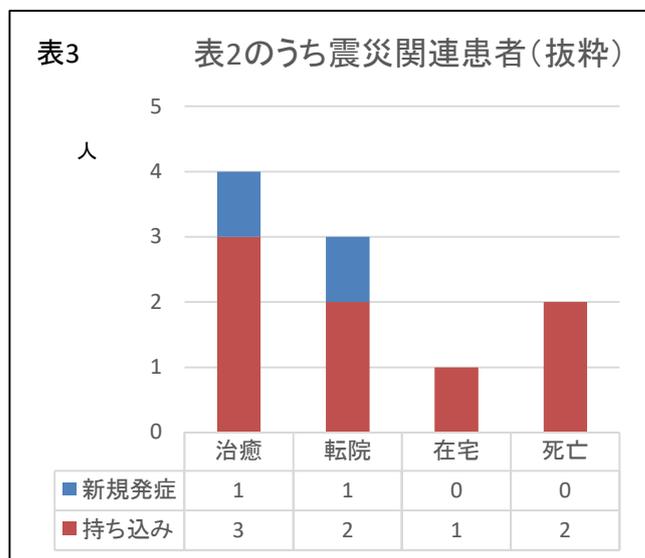
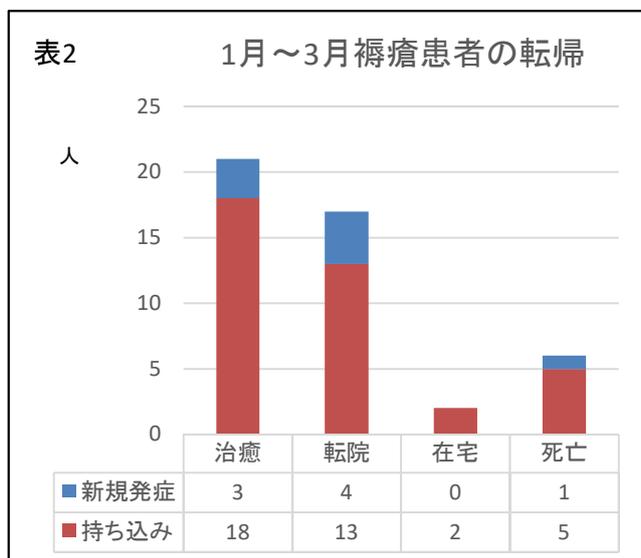
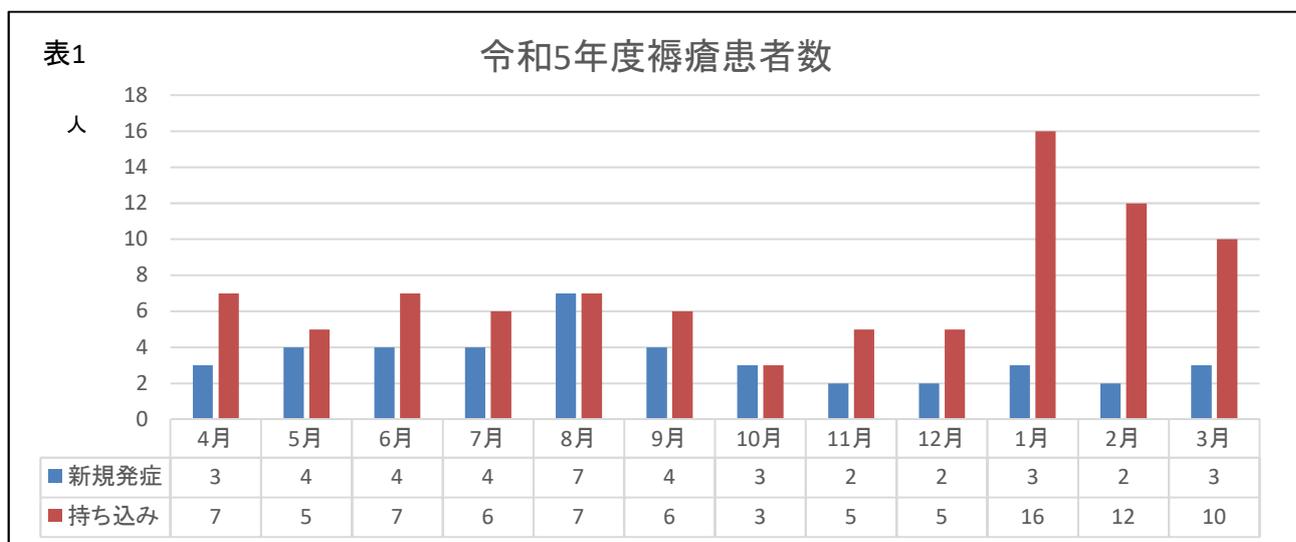


褥瘡推定発生率

	R3年度	R4年度	R5年度
褥瘡有病率	3.05 %	3.37 %	4.36 %
褥瘡推定発生率	0.90 %	1.27 %	1.04 %

令和6年1月以降は、通常の施設からの患者受け入れに加え、震災による能登からの褥瘡患者の転院、避難所や避難先から褥瘡発症している患者を受け入れたため、令和5年度全体の褥瘡有病率は前年度と比べ約1%上昇しました。
 (令和5年度月別の褥瘡患者(新規発症・持ち込み)人数等は下表のとおり)



褥瘡有病率 (%)

(調査日に褥瘡を保有する患者数) / 調査日の入院患者数

褥瘡推定発生率 (%)

(調査日に褥瘡を保有する患者数 - 入院時既に褥瘡保有が記録されていた患者数) / 調査日の入院患者数